



# 「発達障害の早期支援は子育ての中から」

**日時** 平成23年 **3月10日(木)**  
午後2時から4時まで

**場所** 石川県七尾市 サンライフプラザ 2F 第24会議室

〒926-0021 七尾市本府中町ヲ-38  
国道159号線「城山登山口交差点」を  
県道177号線方面へ進む(0767-53-1160)

**連絡先** 電話またはメールで、下記のあて先にご連絡ください。  
(当日直接参加も可)  
TEL 076-265-2458 (相川) FAX 076-234-4236  
E-mail coebrain@med.kanazawa-u.ac.jp

**定員** 50名程度(託児室有り・無料)

**参加費** 無料



自閉症を含む発達障害では、乳幼児での早期発見と早期支援に加えて、コミュニケーション能力向上、日常生活動作の自立、集団生活への適応など、発達レベルを考慮した取り組みが重要です。専門的な治療というより、毎日の子育ての中で対応すべきことが多くあるように思われます。そのことが、後の二次的障害の軽減や予防にもつながると考えます。オキシトシンによる自閉症状軽減についても金沢大学子どもこころの発達研究センターで集積されつつある成果を紹介します。コーヒーを飲みながら一緒に考えてみましょう。

**ゲスト講師**

まつしま あきひろ  
**松島 昭廣さん**

金沢大学子どもこころの発達研究センター客員教授  
独立行政法人国立病院機構 七尾病院長

**コーディネーター**

ひがしだ はるひろ  
**東田 陽博**

日本学術会議連携会員  
金沢大学大学院医学系研究科／脳細胞遺伝子学教授  
金沢大学子どもこころの発達研究センター長  
大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科教授